

# 心の教室だより

朝晩は過ごしやすくなりましたが、昼間は暑い日が続きます。それでも夜、虫の音を聞き、月を眺めると、秋を感じます。夏の疲れのせいか、なんとなく気持ちがシャンとしない私の「心のサプリメント」は、楽しく遊ぶ子どもたちの姿です。

スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋、学びの秋……今年の秋はどんな秋になるでしょう。

## 10月の相談日



……瀬戸内寂聴さんのお話し……大人が子どもに教えなければならないこと

「幼いころから自分がされて嫌なことは他人にするなど教えるべき。」

「自信を持てるものを何か一つみつけれられるようにしてあげる」

「優しい人というのは想像力がある人。他者の苦しみが想像できる人。」

相手の気持ちが想像できなければ優しくできない。」

「だから優しい人にするためにはまず想像力を養うべきです。」

それには本を読ませなさい。」

これは以前、新聞に載った記事の抜粋です。  
私も相談員やカウンセラーとしてさまざまな人のお話を  
聞中で、子ども・大人にかかわらず他人の気持ちを感じ  
ることが苦手な人が少なくないことや、そういう人たちの  
ために傷ついている人の多いことを残念に思っています。  
社会問題となっている「いじめ」も、相手の気持ちを想像  
できれば減っていくように思います。

読書の秋です。子どもたちに本を読ませましょう！



今月は「色」いろいろ豆辞典はお休みです。